

## 伊万里市立南波多保育園民営化に係る第4回三者協議会会議録

---

開催日時 令和3年10月19日(火) 18:30～20:15

開催場所 南波多保育園遊戯室

出席者 南波多保育園保護者(育友会) 育友会長 他2名  
社会福祉法人伊万里福祉会 理事長 他2名  
市子育て支援課 井上課長、佐々木室長、梶山  
南波多保育園 前田園長、松尾主任

---

### 会議内容

#### 1 開会

#### 2 あいさつ

井上子育て支援課長があいさつ

#### 3 協議事項(議長:井上子育て支援課長兼本協議会会長)

##### (1) 米飯の提供及び昼寝用布団の個人対応に対する検討結果について

議長) 前回の三者協議会で、育友会で検討してもらった結論になったので、その検討結果について説明をお願いしたい。

主任) 保護者に対し米飯の提供に関するアンケートを取った。その結果、「希望する」が30名、「希望しない」が6名、「三者協議会に任せる」が12名で、希望するとした人からは、「温かいご飯の方がよい」、「食中毒の心配がない」、「ご飯忘れの心配がない」、「お米を研ぐ場所の衛生状態をきちんとしてほしい」という意見があった。希望しないとした人からは、「1,000円払うのであれば、これまで通りご飯を自宅から持たせたい」、「自分の家の米を食べてもらいたい」、「家で米を作っているため」という意見があった。三者協議会に任せるとした人からは、「個人的には家で炊いたお米が良い」、「米農家が多いのでお米を納めるというのはどうか」、「冬は温かい方がいいと思う」という意見があった。その他としては、「米研ぎの衛生面が心配なので、給食室で洗米してほしい」という意見が多く見られた。

保護者) 役員会でも話し合いをしたが、保育園で米飯を提供する方向でよいという意見が多かった。また、三者協議会に任せるという意見も多かったので、保育園で米飯を提供することは決定でいいと思う。ただ、手洗い場で米を研ぐのは衛生的に心配という意見が多いので、米飯を提供するのであれば、新しい施設になってから始める方が一番よいと役員会で話をしていた。現施設において米飯の提供を行うのであれば、米研ぎ専用の洗い場の新設などの対応を行ってもらえば、皆安心すると思う。

議長) そうでなければ、給食室で米を研ぐことになると思う。

園長) 米飯の提供を行うことについては、賛成の保護者が多かったが、子どもたち

が米を研ぐことが前提ではなく、例えば、給食室で炊いてそれを子どもたちが食べるのであればスムーズにいくと思う。子どもたちが米を研いで炊くとなると、米研ぎ専用の洗い場を新設するなどの対応が必要になると思う。温かいご飯を提供するためであれば、整備できるまでは給食室で炊くことでもよいと思う。

保護者) 米を給食室で洗い、教室で炊くのであればいいと思う。

園長) その時は、保育室で炊飯器を安全に置ける場所を考えないといけない。

議長) 保育園と保護者から説明があったが、米飯の提供については、米研ぎは手洗い場では行わず、給食室、若しくは米研ぎ専用の洗い場を設ける。炊飯は給食室、若しくは保育室に炊飯器の置き場所を作るのか、どちらにしても保護者は衛生面を不安視されている人が多い状況である。

議長) 次に、昼寝用布団の対応について説明をお願いしたい。

主任) 昼寝用布団の対応に関するアンケート結果については、「個人で購入・管理」を希望するが32名、「園で購入・管理」を希望するが5名、「三者協議会に任せる」が11名であった。「個人で購入・管理」を希望するとした人からは、「衛生上自宅で準備したものを使用したい」、「現在使用している布団がある」、「天日干しまでは先生の負担が大きいと思う」、「天日干しの手間は無駄だと思う」、「現在、夏はゴザ寝しているので夏はゴザ使用がいい」、「コロナ感染の件もあるので個人の方が良い」、「自分が管理していないものを子どもに使わせるのは不安がある」、「自分の布団の方が落ち着いてゆっくり眠れると思う」などの意見があった。「園で購入・管理」を希望するとした人からは、「土曜日に布団一式を持ってくるのは大変に感じている」という意見があった。「三者協議会に任せる」とした人からは、「既に布団を持っているが管理してもらえるのは助かる」、「先生の負担が増えるのは申し訳ない」という意見があった。

議長) 保護者として、昼寝用布団の対応については、「衛生面の不安」、「既に布団を持っている」、「先生の負担が増える」などから、これまでどおり個人での対応を希望する意見が多い。

議長) 話が戻るが、米飯の提供については、先ほどの話のほかに課題となる事項があるので、事務局から説明をお願いします。

事務局) 保育園と保護者から米飯提供の検討結果について報告してもらったが、牧島保育園と伊万里保育園においては、現施設での米飯提供が可能かどうかそれぞれ保育園に確認したので、同じように南波多保育園にも確認を行った。まず、設備面の問題として、茶碗が増えるので、その茶碗を洗って消毒して保管する食器消毒保管庫を新たに設置する必要があるが、現状の給食室にそのスペースはなく、例えば、今使用していない回転釜や皮むき機を撤去し、そこに据え付ければ対応できるが、5年以内の建て替えという中で、長くても5年しか使わない建物を改修してまで米飯を提供するのかという大きな課題がある。牧島保

育園と伊万里保育園でも同様に施設を改修しないと難しいという話になり、三者協議会の中で、現施設に投資をせず新施設で変えた方がいいとの話になり、牧島保育園と伊万里保育園では新施設で米飯の提供を始めることになった。同じように南波多保育園でもそのような設備の問題がある。他にも、しゃもじや茶碗を入れるカゴ等が必要になるが、それは新しい施設に持っていけばいい話で、仮に、食器消毒保管庫を新しく設置しても新施設に移設することはできると思うが、余計な工事が発生するので、そこも含め現施設で米飯提供を行うのかどうかについて、保護者と法人の意見を聞かせてもらいたい。

議 長) 事務局からの説明のとおり、米飯を提供するには新たにご飯用の食器を導入する必要があり、それを消毒・保管する食器消毒保管庫が今の設備では不足するので追加しなければならない。現施設には、新たな食器消毒保管庫を置くスペースがないので、現在使用していない回転釜を撤去した上で、設置する工事が必要となる。5年以内の建て替えがある中で、現施設を改修し米飯の提供を行うのかというところで、牧島保育園や伊万里保育園では、保護者から新施設になってから米飯の提供をしてはどうだろうかという意見がでた。ここについては、先ほどの米飯提供に関するアンケートでは、「希望する」が30名と非常に多かった一方で、「米農家なので今までどおり持ってくる方がよい」という意見もある中で、これまでの議論とは逆戻りする話になるが、保護者としての意見をお願いしたいと思う。

保護者) 工事しないと置く場所はないのか。

園 長) 給食室には多くの設備が隙間なくあり、その中で現在使用していない設備を撤去しないと入らない。

保護者) 壁を壊すのか。

議 長) 壁を壊す必要はないと思うが、設備を撤去し床を平らにして、電気配線も変える必要があるかもしれない。本来であれば、このような課題を最初に示し、どうするか検討しなければならなかったが、牧島保育園と伊万里保育園の三者協議会を進める中でこのような課題が出てきたところである。

保護者) おそらく、南波多保育園の保護者としては、新施設になるまでは米飯提供ではなく、今までどおりご飯を持参するとなっても反対は少ないと思うが、伊万里福祉会としてはどうか。

議 長) 保護者の意見だけではなく、伊万里福祉会の意見も聞きたい。

法 人) 確認であるが、伊万里保育園と牧島保育園は新施設になれば、米飯を提供することで決まったのか。建設の問題で、新築時に、米飯提供を前提として給食室を作るのか作らないのかで建設の費用や規模が違ってくると思う。

事務局) 牧島保育園は新しい施設で提供することは決まっている。伊万里保育園は建て替える時に改めて、その時の保護者と協議をしてどうするか確認することになっている。

法人) 南波多保育園の保護者としては、米飯提供をお願いしたい意見が多いと受け止めている。

保護者) 現在、伊万里福祉会の保育園では米飯の提供を行っているので、それに保護者も合わせるという意味である。

保護者) 役員会では、子どもたちが米を研ぐスペースやご飯を炊くスペースなど、新施設で設備が整ってからでもいいという話がでていた。

法人) 伊万里福祉会では米飯の提供を特色として行っているのですが、前回の三者協議会の中でもできれば米飯の提供を行いたいと申し上げていた。その時は、今説明があったスペースの問題や新たな投資が必要になることなどは聞いてなかった。今の段階での投資は難しいと思うので、建て替えて新施設になってから米飯の提供を行うことで、現施設においてはこれまでどおり家庭からご飯を持ってきてもらうということでもいいと思う。

保護者) 保護者もそれで納得すると思う。

法人) ただし、新施設の建設設計に関係してくるので、建て替え時に、米飯の提供について再度議論するのではなく、建て替え時は米飯を提供することでお願いしたい。

園長) その時には保護者のメンバーも変わっているので、それは引き継いでいかないといけない。

議長) 三者協議会は今後も続けていくので大丈夫だと思う。

法人) 設計時には、また三者で協議することになるが、その時は今日の議事録もあるので、確認することになると思う。

議長) それでは、南波多保育園における米飯の提供については、現施設ではこれまでどおりご飯を持ってきてもらう。新施設を整備する中で炊飯に必要な設備を設け、米飯の提供を行うということでしょうか。

#### 【一同了承】

議長) 昼寝用布団の対応については、伊万里福祉会としては個人対応でよい。

法人) 保護者が色々考えた上での結論なので、昼寝用布団は個人対応でよい。

議長) それでは、昼寝用布団もこれまでどおり個人で対応することをお願いしたい。

## (2) 三者協議会における協議事項について

資料1にもとづいて、佐々木室長が説明

(質疑)

事務局) 前回の三者協議会で次回へ持ち越しとなった米飯提供に関し、41番は、現在の施設においては現状のままご飯を持ってきてもらう、新施設に変わる時に米飯を提供することで結論がでた。次に、34番の「主食費」は、伊万里福祉会としては伊万里福祉会立の4か園と同様1,000円となるのか。

法人) 現時点では、主食費は1,000円となる。

- 事務局) 新施設での提供の場合ということで、資料1には1,000円と記載する。
- 議 長) 29番の「卒園記念写真代金」、31番の「集合写真代」について、現在、「卒園記念写真代金」は南波多保育園の場合は年長会費、伊万里福祉会の場合は育友会費で負担し、「集合写真代」は南波多保育園の場合はアルバムを作成し育友会費で負担、伊万里福祉会の場合はスナップ写真を年4回販売して35円×希望枚数となっているが、ここはどうするのか。
- 保護者) 今までどおり、アルバムはあった方がよい。
- 園 長) 育友会役員に尋ねたら現状のままがよいということだったので、可能であればそのまま続けていきたいと思う。今後、その時の職員と保護者の意見を踏まえ話し合っていきたいと思うので、まずは現状のままとしたい。
- 園 長) 伊万里福祉会では、全体の育友会費の中から年長児の卒園写真だけを支出しているのか。
- 法 人) 年長児以外のクラスでも修了写真を撮っているので、全クラスで卒園写真か修了写真を写真屋で撮っている。全クラスなので育友会費で負担している。
- 園 長) 毎年、全クラスで記念写真を撮っているということか。
- 法 人) そうなる。
- 園 長) 現在、南波多保育園では、年長児のみが写真屋に来てもらい卒園写真を撮影している。そのため、卒園写真は年長会費で負担している。年長児以外は、職員が撮影した写真を現像し修了記念として渡している。
- 議 長) 29番の「卒園記念写真代金」は、伊万里福祉会と同様に全クラスで卒園・修了記念として写真屋に撮影してもらい、育友会費で負担する。31番の「集合写真代」は、現在の南波多保育園と同様、育友会費と保護者負担の両方で負担となる。
- 議 長) 次に、44番以降の「保育園行事関係」になる。資料1には、毎月、隔月、各月の行事について、南波多保育園と伊万里福祉会立の保育園でそれぞれ行っているものを記載している。伊万里福祉会で記載しているのは、波多津保育園の行事になるのか。
- 法 人) そのとおりである。
- 議 長) 現在の行事の中で、例えば、保護者として、これは無くしてよいとか、若しくは伊万里福祉会の行事でこれは是非取り入れてほしいものがあれば意見をお願いしたい。
- 議 長) まず、44番と45番は両園で行っているので、これまでどおりとする。クッキングについては、伊万里福祉会は隔月に「食育の日・クッキング」とあるが、これは年長児のみが対象となるのか。
- 法 人) 年長児と年中児が対象だが、大体は年長児のみで行っている。
- 議 長) 南波多保育園では、クッキングは毎月なのか。
- 園 長) あくまで計画なので、毎月できていない時もある。

- 議 長) クッキングはこれからも続けることで、それを毎月、隔月するかについては、行事計画を立てる時に決めてもらいたい。
- 議 長) 伊万里福祉会の隔月に記載がある、「環境の日」とは何を行っているのか。
- 法 人) 波多津保育園では、「節電」や「水の流しっぱなしをやめましょう」、「ペットボトルやプルタブの回収」をし、社会福祉協議会に持って行ったり、「ごみ拾い」など、地球環境にやさしい取り組みを行っている。
- 議 長) 園児はどのように関わるのか。
- 法 人) 子どもたちに話をしたり、園児がプルタブをカゴに入れたり、ごみ拾いをすることもある。
- 議 長) それは、他の3か園でも行っているのか。
- 法 人) 行っている。「英会話教室」と「絵画造形教室」は、波多津保育園は人数が少ないので隔月だが、他の3か園は毎月行っている。
- 議 長) 「英会話教室」と「絵画造形教室」は、保護者の費用負担が発生するのか。
- 法 人) 費用は伊万里福祉会で負担している。
- 法 人) 「英会話教室」は、オーストラリア人、「絵画造形教室」は、武雄市から先生に来てもらう。
- 議 長) 同じ先生が4か園に行くのか。
- 法 人) そのとおりである。
- 議 長) 仮に、南波多保育園で実施するとなっても、業者は対応できるのか。
- 法 人) まだ話をしていないが、伊万里福祉会の特色なのでそれはお願いしたい。
- 議 長) 「英会話教室」、「絵画造形教室」、「環境の日」はどうするか。
- 保護者) アンケートを取らなかったか。
- 事務局) 伊万里福祉会の保育園での炊飯に関するビデオのアンケートの中に、「英会話教室」や「絵画造形教室」のことも一緒に書いてあった。
- 保護者) 南波多保育園の規模だと毎月、隔月どちらになるのか。
- 法 人) 予算の関係もあるので、今の時点では答えられない。
- 園 長) 「英会話教室」は、皆興味をもっていた。「絵画造形教室」は、あの時のビデオでは、保育の中で行っている制作のようだったので、もっと絵画造形を行っているところを見たかったという意見もあるなど、ビデオでは伝わらない部分があったかもしれない。どちらも、子どもたちが楽しんでいる様子は伝わった。
- 法 人) 「絵画造形教室」では、木の切りくずなどを持ってきて、それを積み上げるなどダイナミックに遊ばせてもらい、どの園も卒園制作のようになっている。
- 保護者) 「英会話教室」と「絵画造形教室」はあっていいと思う。
- 議 長) それでは、「英会話教室」、「絵画造形教室」、「環境の日」は、実施することで決定したい。
- 議 長) ゴーヤの苗植えをJA女性部会と行っているのは、波多津保育園独自の取り組みなのか。

- 法 人) 波多津保育園では、J A女性部との関わりが深く、ゴーヤや芋苗、みそづくりを一緒に行っている。
- 議 長) 南波多保育園は、田植えと稲刈りがあり、内容は違うがJ Aとの関わりはある。田植えについては今後も続いていくのか。
- 保護者) 食育事業での補助もあるので、J A青年部が存続する限りは実施すると思う。
- 議 長) 是非、田植えは続けてもらいたい。
- 法 人) 田植えの水田の場所は決まっているのか。
- 保護者) 地主に毎年お願いしており、場所は決まっている。
- 法 人) 水田を貸す人もいるし、ここの特色でもあるので、続けられたらいいと思う。
- 法 人) それと府招浮立があるが、これは園の特色として継続して行うことでよいか。
- 園 長) 今は、運動会で披露している。
- 法 人) 府招浮立は園で教えているのか。
- 園 長) 早い時期から練習している。府招在住の子がいる場合は、太鼓も教えてもらうので、地元の保存会で指導してもらっている。
- 法 人) 道具は園にあるのか。
- 保護者) 園に道具はない。
- 園 長) 地元から太鼓を持ってきてもらっている。銭太鼓は、保護者の手作りで、自前のものを各自持っている。
- 保護者) 府招は府招上と府招下の2地区があるが、そこに住んでいる男の子が太鼓を叩く。府招上と府招下の年長児の子どもは、秋に奉納浮立があるのでその練習も兼ねて、運動会の1ヶ月前から保育園が終わった後、平日に毎日公民館に集まり練習をしている。園では銭太鼓の練習をしている。
- 法 人) 先生も指導を受け、教えているのか。
- 園 長) 職員同士で継承している。あとは年長児と年中児が経験しているので、年長児が卒園しても、次年度につながっている。
- 法 人) 保育の一環として行っているのか。
- 園 長) 保育の中ですが、地元の園児は地元でもしている。園では園用にアレンジしている。
- 法 人) 保育園で呼ばれて踊ることはあるのか。
- 保護者) 運動会でしか踊らない。
- 主 任) 卒園児バンザイで踊ったこともある。
- 議 長) 保育としては、基本的に運動会に向けて運動会前から行うだけなのか。
- 園 長) そうなる。仮に披露する機会があれば踊るのかもしれないが、今は新型コロナウイルスの影響で色々なイベントがないので、披露する機会がない。
- 法 人) 伊万里福祉会4か園は年間通じ指導していて、呼ばればそこに出演しているので、せっかく地元のものがあるから府招浮立が南波多保育園の特色として年間通して保育の一つとして取り組めたら非常にありがたいと思う。

- 議 長) 府招浮立については、是非継続してもらい、できれば南波多保育園の特色づくりとして実施してもらいたい。
- 議 長) 60番の「園内清掃作業」と61番の「保育参観」、南波多保育園では、保護者に来てもらい、保育参観にあわせ園内の清掃作業をしてもらっているが、伊万里福祉会の方では保護者に来てもらう清掃作業などはあるのか。
- 法 人) 波多津保育園はないが、園によっては運動会前に遊具撤去が必要な園もあるので、運動会前に清掃作業を行っているところもある。
- 議 長) これは保護者としては継続してもよいのか。
- 園 長) 保護者の協力は非常に助かっている。
- 保護者) 基本的に行う方向でいいと思う。
- 保護者) 伊万里福祉会では「こいのぼり掲揚」は先生が行っているのか。
- 法 人) 掲揚は職員が行っている。
- 保護者) 南波多保育園は「こいのぼり掲揚」が特殊で、駐車場の向こう側の高い杉の木に杭が打ってあって、そこに滑車を付けて引っ張る必要があり、育友会の仕事になっている。
- 法 人) それは毎日外したりしないのか。
- 保護者) 1ヶ月くらいは掲揚し続けているが、子どもたちは喜んでいる。
- 法 人) それだけのこいのぼりの数があるのか。
- 園 長) 破けたりした時には、保護者が持ってきてくれるので結構な数はある。
- 議 長) そこは是非続けてもらいたいと思う。
- 議 長) 73番と74番に南波多保育園独自ではあるが、「南波多納涼祭り」と「豊水まつり」がある。年長児が参加し、「なし万里くん音頭」を踊っている。
- 議 長) それと同じように、波多津保育園の場合は「みなとまつり」があるが、それは何か出し物をしているのか。
- 法 人) 波多津保育園では、よさこいをしているので、よさこいを披露している。
- 議 長) 南波多保育園の79番にある「卒園バス旅行」は保護者同伴になるのか。
- 園 長) 年長児の「卒園バス旅行」なので保護者同伴になる。年中児以下の秋の遠足は、園児と職員のみで同日に行っている。
- 法 人) 餅つきの件であるが、南波多保育園ではおじいちゃん・おばあちゃんに来てもらっているのか。
- 園 長) 去年は育友会役員だけだった。
- 保護者) 例年は、おじいちゃん・おばあちゃんにも来てもらっていた。
- 法 人) 伊万里福祉会では、11月は時期的に嘔吐下痢などの感染症が流行ることが度々あったので、外部から呼ぶことはやめようとなった。ただ、体験はさせたいので、給食室で子どもたちに餅を一つずつ丸めさせて食べるという餅丸め会を行っている。
- 議 長) 89番の「餅丸め会」は、園児のみで園内で行っているのか。



- 法人) 伊万里福祉会の4か園ともそうしている。小学校で餅つき会があるので体験させたいという保護者からの意見もあったが、感染症のことを考え、徐々にそうしていった。
- 園長) 今年、役員会の中で餅つきの提案をしたら、1回くらいは行事として行った方がよいとのことだったので、役員だけで1回つき、あとは餅つき機を利用する話になっている。
- 保護者) 臼と杵を使うのは子どもたちもあまり見たことがないので、このようにしていたということを見せて、あとは機械で行うことで考えている。
- 法人) 臼と杵はあるので、去年は餅と感触が似ている糠を入れて体験させた。あとは段ボールで餅つきごっこをしたりした。
- 法人) 南波多保育園の場合は、もち米を植えて刈り取ってそれで餅つきを行っているのか。
- 保護者) そうではない。もち米は、今まではJA青年部のご厚意で、いただいていた。
- 法人) 伊万里福祉会では感染症の関係で、餅つきは実施していない。南波多保育園が伊万里福祉会立になれば、今後餅つきをするのかどうかを判断する必要があると思う。伊万里市として、統一的に屋外での餅つきは園行事ではだめという話はあるのか。
- 議長) それはないと思う。
- 法人) 今日の段階では、南波多保育園では継続するというところでどうか。
- 園長) その都度、状況によって話し合いの必要がでてくると思う。
- 議長) 南波多保育園の91番「おたのしみ会」は、「クリスマス会」のことか。
- 園長) そのとおりである。
- 議長) 南波多保育園の92番に「もぐら巻きづくり」がある。「カルタとり会」は波多津保育園だけの行事なのか。
- 法人) 伊万里福祉会の保育園4か園どこでもあると思う。
- 議長) 「カルタとり会」を南波多保育園で行うのはどうか。
- 保護者) いいと思う。
- 議長) 伊万里福祉会では「もぐら巻きづくり」は行っていないのか。
- 法人) 波多津保育園は行ってないが、大川内保育園は老人会との関わりが多いので、行っている。
- 議長) 「もぐら巻きづくり」は、去年は来てもらっていないのか。
- 主任) 去年は来てもらっていない。
- 園長) 今回は老人会との交流ができていないが、伝統的に行っている。
- 議長) 可能であれば実施することと、「カルタとり」も保護者の希望があるので、是非お願いしたい。
- 議長) 2月に南波多保育園は「お別れ遠足」があるが、伊万里福祉会は「お別れ遠足」はしていないのか。

- 法人) 遠足ではなく散歩に行っている。
- 議長) 南波多保育園はどの辺まで行くのか。
- 園長) 園周辺で、小さい子も歩ける距離に弁当を持って行っている。
- 議長) 3月に伊万里福祉会で「お別れ会」があるが、南波多保育園は「お別れ会」はしていないのか。
- 主任) 「お別れ会食」はしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昨年からは会食ができなくなった。
- 議長) 伊万里福祉会の「お別れ会」は会食ではないのか。
- 法人) 年長児の出し物等があり、その後に会食を行っていた。
- 主任) 「お別れ会食」の時に、年長児と年中児でプレゼント交換をしたり、給食の先生や掃除の方にお礼を言ったり、お別れ会みたいなことは会食の時に行っていた。
- 議長) 行事関係で確認をすると、隔月か毎月かは別として、「英会話教室」、「絵画造形教室」、「環境の日」は実施する。「こいのぼり掲揚」は、これまでどおり「鯉流し」で行う。保護者による「園内清掃作業」も実施する。「府招浮立」についても特色づくりとして実施する。JA関係では、「田植え」と「稲刈り」を実施する。「餅つき」についても、できれば継続し実施する。「もぐら巻きづくり」は継続して実施し、伊万里福祉会でやっている「カルタとり会」も新しく実施する。何か行事関係で気になるところはあるか。
- 園長) 追加になるが、地元の方が年長児にお茶の指導をしている。6月から月2回行い、1月の保育参観で披露している。
- 議長) その費用はどうしているのか。
- 保護者) ふくさなど必要なものは保育用品として購入している。
- 園長) お辞儀の仕方が上手になり、落ち着いて話を聞くことなどが身についてくる。長く続いていてこれも南波多保育園の特色だと思う。
- 議長) 是非、「お茶教室」も、継続して実施をお願いしたい。
- 保護者) 伊万里福祉会では、保育参観の頻度はどれくらいなのか。
- 法人) 「春の遠足」が保育参観で、あとは夏に行うところや11月末に保育参観を計画しているところもある。
- 保護者) 行事にあわせて行っているのか。
- 法人) 春は「育友会総会」にあわせて保育参観を行っている。
- 主任) 78番の「保護者同伴バス旅行」は、全園児が保護者同伴になるのか。
- 法人) 園によって違うが、波多津保育園は年長児と年中児が保護者同伴である。
- 議長) 「保育参観」は、南波多保育園の場合は5月と1月の2回になるのか。
- 園長) 夏のプールの終わり頃にもプールの様子を見てもらう保育参観を行っている。今年は参観日を3日設け、都合がつく時に来てもらうようにした。「春の遠足」も保護者に来てもらうので、そこで、子どもたちの様子は見てもらっている。

- 議 長) 「保育参観」は、年間計画を立てる時に、ここで保育参観しようと思ってもらえらばと思う。
- 議 長) 103番の「育友会組織」、現在の南波多保育園の育友会は、会長が1人、副会長が1人、会計が1人、監事が2人、評議員が8人、役員が6人となっている。伊万里福祉会の場合の育友会組織はどのようになっているのか。
- 法 人) 会長、副会長、会計、監事がいる。あとは評議員で園の規模によって異なり、波多津保育園は11人だが、大きい園は20人いる。
- 議 長) 「育友会組織」はそのまま存続ということになるのか。
- 法 人) そのようにお願いしたい。
- 議 長) 全体を通して何かあるか。
- 保護者) 伊万里福祉会の年長児の「夕涼み会」は保護者も同伴になるのか。
- 法 人) 保護者同伴ではなく、職員と園児のみになる。
- 議 長) 南波多保育園は年長児と保護者、伊万里福祉会は職員と園児のみとなっている。伊万里福祉会では、保護者はどの園でも呼んでいないのか。
- 法 人) 波多津保育園では、何年か前まで「夏祭り」として保護者や小学生の兄弟姉妹も来ていたが、新型コロナウイルスの感染拡大もあり継続は難しい状況になり、他の園が園児と職員のみで夕涼み会をしていたので、それに切り替えた。
- 議 長) これは園児と職員だけになってもよいか。
- 保護者) しょうがないとも思うがさみしい。
- 園 長) 今回は屋外で人数も制限して行った。
- 議 長) 内容はどのようなものか。
- 保護者) 今までは午前中に大川内山で川遊びをし、園に帰り給食を食べ昼寝をして、午後スイカ割りをして、保護者の仕事が終わったら、お化け屋敷などを行っていた。
- 法 人) 保護者が準備をしてくれるのか。
- 主 任) 職員が準備して、保護者と子どもと一緒に回っていた。
- 法 人) 保護者は夕方からの参加になるのか。
- 主 任) 夕方18時頃から保護者が来て、親子で出店などを楽しむ。費用は年長会計の内で収まるようにしている。
- 保護者) 最後は花火でフィナーレで、昔は手持ち花火もしていたが、危ないので、噴射花火や打ち上げ花火をしていた。
- 園 長) 今年は、行事の前に話し合いをして、開催準備や当日運営などが職員だけでできる内容を考えて。新型コロナウイルスの感染予防対策として、今年はお化け屋敷はせず、園庭で行える謎解きゲームに変更して、親子で楽しんでもらう時間にした。
- 法 人) 伊万里福祉会では、夏祭りごっこみたいなものも職員が準備して、子どもがおもちゃのお金やチケットを使い行っている。お化け屋敷も暗い倉庫を使い、

遅くならないよう19時には終わるようにしている。

議 長) 伊万里福祉会としてはできれば職員と園児のみで実施したいところなのか。

法 人) できれば職員と園児のみとしたい。

保護者) 保護者としては参加したい。

園 長) 行事の実施にあたっては相談しながらしていくしかない。

法 人) 伊万里福祉会では、毎月施設長会があり、行事をどうするかについては、必ずそこで一つの結論を出しているので、当然今後は南波多保育園もその中に加わる。全体会議の中で色々な知恵も出し合い、何もしないという訳にはいかないので、する方向ではあるが、どのようなやり方をするとか、色々な感染対策をやりながら行っていくようにしている。

議 長) 伊万里福祉会としての方針もあると思うので、いくらかはそこに従ってもらうところはでてくるかもしれない。

### (3) その他

特になし。

## 4 次回開催日について

12月14日(火)18時30分から実施することを決定。

## 5 閉会